

MINIと遊び・暮らす  
ライフスタイルフリーマガジン [ミニ バフプラス]

May 2010

vol. **02**

**FREE**

ご自由にお持ちください

# MINI **Buff+**<sup>TM</sup>

MINI OWNERS FILE.

ニッポンの  
MINIは面白い。  
MINIに乗る人は  
もっと面白い。

INQUIRING INTO BRITAIN.  
[英国探訪記 MINIゆかば]

SCENERY ONLY OF ME.  
ため息の出る景色。

MY STYLE, MY REWARD.  
自分にご褒美のススメ。

MINI SHOP & WORKS FILE.  
この人たちがお店をやっています。





創業者のデビッド・リチャーズ。プロドライブ設立の3年前、アリ・バタネと組んでWRCチャンピオンを獲得している。



ロンドンの郊外、オックスフォード州バンブリーに構えられた社屋。社員は500人を超えるが、その多くがエンジニアだ。



イギリスは近代競馬発祥の地。本社では、わずか40gながら600kgの荷重に耐えるカーボン製の競馬用あふみも手がけた。

# Prodrive

## イギリス発の職人魂。 脈々と継承される、その美しさと強さ。

1984年、イギリスで小さなワークショップが誕生している。創業者の名はデビッド・リチャーズ。コドライバーとしてWRCチャンピオンを獲得したこともある男である。[Prodrive (プロドライブ)]と名付けられたこのワークショップは、当初わずか4人のメンバーで構成されていた。しかし、設立初年からラリー選手権で好成績を残し、一躍、モータースポーツ界にその名を広めたのであった。

2009年に25周年を迎えたプロドライブだが、創業時から変わらないのは、デビッドの思いが込められた妥協なき職人魂だ。市販ホイールにおいては、車両とのバランスを考慮したデザインワークと、コンペティションシーンから得られたスペックを惜しみなく投入。真のクオリティの在り方を指し示す製品作りを実現させてきた。

そして、ニューミニのために開発されたホイール [Prodrive GC-014] では、加工が難しいとされる鍛造製法でありながら、見る角度によって表情を変える曲線デザインを採用。ミニの系譜にふさわし

いホイールに仕上がっている。美しき佇まいを放つデザインと、走行性能を支える強さ。イギリス発の美意識が結実した製品といえる。



**Prodrive GC-014**  
size: 17×7.5J 4 100 45  
Color: BRITISH BLACK



**prodrive**

Prodrive JAPAN 〒104-8340 東京都中央区京橋1-10-1 phone:03-3563-6926 www.prodrive-japan.com



## I N Q U I R I N G I N T O B R I T A I N .



### 英国探訪記 MINIゆかば

## わずか15分となった 世界遺産との対面。

●写真・文＝川名正拳

かなままさひろ／1964年生まれ、神奈川県出身のグラフィックデザイナー。愛車は走行距離11万キロの2003年式ミニクーバーS。先日3回目の車検を終えています。快調。

暗雲漂う空の下、無言で緑の大地にそびえ立つ巨大な石柱。いつか英国を訪れる機会があれば行ってみたいと思っていた場所、それがイングランド南部に位置するストーンヘンジ (Stonehenge) です。環状列石 (ストーンサークル) と呼ばれる巨石群で、世界で最も有名な先史時代の遺跡のひとつ。紀元前2500年から紀元前2000年の間に建てられたといわれており、まわりを囲む土塁と堀は紀元前3100年頃まで遡るそうです。うーん、想像不可能。

当初は旅程に含めていなかったものの、宿泊地のバース (Bath) から1時間ほどで行けることが判明。スケジュール的に強行軍となりそうでしたが、「よし、足を伸ばしてみよう」と決めたのです。

思いがけず念願が叶うことになり、ややハイテンション。ところが目的地に近づくにつれて雨は激しさを増すばかりで、はやる気持ちと対照的にドライブのペースは落とさざるを得ませんでした。

なんとか到着してチケット購入。係員に「クローズまであと15分しかないけど良いのか?」と声をかけられましたが、答えはもちろん「No problem!」。

目の当たりにしたストーンヘンジは、観光資料で見慣れていた青空の風景とはまったく異質な世界でした。雨に濡れて黒く光る巨石群は想像以上の重量感を放ち、異様なまでに鮮やかな緑がそれを引き立てています。人がほとんどいなかったことあるのですが、今にもUFOが現れそうな、ミステリアスな雰囲気がかんかん伝わってきました。



ところで、ストーンヘンジを訪れて感じたことがあります。それは「あれ? こんなにオープンで良いの?」ということ。さすがに外周道路とはフェンスで遮られていますが、ゲートから中に入ると拍子抜けするほどガード設備が少ないのです。

係員はいましたが、石柱から20～30メートル離れた足下にロープが張ってあるだけ。その気になれば子どもでも簡単に越えられます。個人のモラルと責任に委ねるという考え方なのでしょう。世界遺産だけに厳重な警備を予想していましたが、うれしい誤算でした。おかげで自由なアングルで写真を撮ることができ、大満足。日本の観光スポットでこういったケースは少ないのではないのでしょうか。無駄が無く、センスの良い管理手法は、日本人の視点で見るととても新鮮に感じました。

ストーンヘンジに滞在できたのは、わずか15分。しかし、僕にとってはその何倍にも値するような濃密な時間となったのです。



ため息の出る景色。

## [ 吾妻渓谷 ]



◎旅人 <sup>てつ</sup>川上 哲さん  
川上みみさん

東京都立川市在住。夫は会社員、妻はフリーランスのグラフィックデザイナー。愛猫の名はハル。2007年にCOOPER Sを購入。休日になると、2人+1匹でミニに乗って出かけることが多い。

川上夫妻が目的地を選んだのは、群馬県の吾妻渓谷だ。建設の是非が問われているハツ場ダムの計画地に位置するこの渓谷は、関越自動車道・渋川伊香保ICから約1時間ほどの距離。東京都立川市に住む夫妻にとっては、片道約3時間ほどのドライブとなる。

渋川伊香保ICを降りてから、榛名山を左手に見て国道145号線を西進。そのまま道を進めば、国道沿いに渓谷を望む遊歩道の入り口が現れることになっている。実際にクルマを走らせてみると、山間部を抜ける道とはいえ、カーブが緩くスムーズに進めるコースだとわかる。また、国道に沿ってJR吾妻線が走っており、線路がウィンドウの上方に現れたり消えたり、飽きることがなくクルマを走らせることができる。

そして、吾妻川側目をやれば、次第に川幅が狭くなっていくことに気付く。川幅の狭さは谷の深さを意味する。いよいよ吾妻渓谷が近づいてきたのだ。到着を意識する頃には、すでにウィンドウから川面を望むことはできず、ところどころ現れる岩肌に渓谷らしさを感じるのみとなる。



そんな緊張感を抱きながら進んでいたところ、目指すべき遊歩道の入り口よりも上流にある、川原湯温泉駅前に到着してしまった。現在地を確認すべく地図を眺める。すると、すぐ近くに「足湯」があることが判明。どちらにせよ、Uターンを強いられるのだからと、足湯に立ち寄ることになった。

国道から脇道に入る。わずか数分で足湯が現れた。「ああ、硫黄の香りがしますね。私、この香りが好きなんです。なんか気分が落ち着きませんか?」

愛猫のハルちゃんをバスケットに移しながら、妻のみみさんがクルマを降りる。夫の哲さんは早々に足を湯に浸け、山の景観に見とれつつ感想を口にする。

「小さな温泉地は風情があっていいですね。それに、足湯はちょっと疲れを癒すのにピッタリだし」

予定外の流れだったが、ちょうど良い休憩スポットとなったようだ。浸かること10数分、血流を活発にしたところで再出発となった。



過ぎてしまった遊歩道の入り口は、すぐに発見。近くの駐車スペースにクルマを止め、国道から谷へ続く階段を降りる。木々のあいだから岩肌が見え始め、水音が近づく。そして、渓谷に架かる小さな橋にたどり着く。目前に広がるのは、切り立った岩と底を流れる激流。朝方に降った雨が水量を増やしたに違いない。夫妻は橋の上に立ち、静かにその景観を眺め続けた。

「水の勢いも岩肌も、本当に迫力があありますね。橋の上からだと、特にそう感じるのかも知れませんが」

クルマに戻る際、哲さんが興奮気味に語る。みみさんは、その迫力を映画を例に出し説明した。

「『インディジョーンズ』シリーズに出てきそうな風景でした。まさに、アドベンチャーという感じ。遠くに見えた山の稜線との対比にも心が動かされました」

ミニを購入した翌年の2008年、大分県にある哲さんの実家まで、夫妻はミニに乗って帰省したことがある。その際、鹿児島や宮崎、熊本などを回り、野生の馬を近くで眺めたり、天然サウナに入ったりと、自然に触れたのだという。今回の吾妻渓谷は、同じ自然の姿でも、九州周遊時とは違った感覚を刺激されたようだ。

興奮冷めやらぬままクルマへ戻ると、時計の針は12時を回っていた。近くで見かけたとろろ麦飯と蕎麦を出す店に入って昼食を取った。そして最後の締めを選んだのが、名産のこんにやくを使った「みそおでん」。

「クルマのような香りがする、美味しい味噌ですね。私、旅先ではその土地の食べ物を口にしないし気が済まない性格だから、この締めはとってうれしいです」

九州でも立ち寄る先々で、名産品を食べたというみみさんならではの言葉だ。哲さんは、いずれ「北海道をミニで走って旅したり」という。そのときも、みみさんと哲さんは美味しい食べ物との出会いを良き思い出とするのだろう。「このあとも、どこかに寄って帰ります」と言って、ふたりは吾妻渓谷を去っていった。



**MINI OTA**



Winning Style

# Collaboration Wheel Debut !!!



## 鋳造ホイールで、これまでにない 軽量・高強度・高剛性を達成。

Alleggerita HLTは、インナーリムのアルミ組織を伸ばす加工に、最新成形テクノロジーである「FROW FORMING製法」を採用。この技術は、鍛造製法のように均一なアルミ分子組織のメタルフローを実現しており、鍛造ホイールに匹敵する強度と剛性を誇ります。また、リムを薄く加工できることで、鋳造ホイールとしてはこれまでにない軽量化にも成功しています。

### MINI 大田×O.Z Wheel コラボレーションモデル登場!!

F-1 ホイール・マニファクチャラーとしてサーキットを舞台に活躍を続けるO.Z.、長年の研究と実践によるレーシングテクノロジーがフィードバックされたホイールは、トップレベルの軽量性と剛性を追求したリアルレーシングデザイン。そしてシャープでスクエアなフォルムが生ま出すスタイルは、モータースポーツのスピリットを感じさせ、強さと美しさを演出します。2009年にオープンした「MINI 大田」は、O.Z.の飽くなき探究心に共感し、本物と個性を求めてやまない、ミニ・ユーザーのみならずに向けて、特別モデルをO.Z.と共同で企画。2つの鮮烈なメッセージをお届けします。



Alleggerita HLT

Ultraleggera

\*重量は、O.Z.イタリア本社HP調べ、重量は、3%程度の個体差が生じる場合があります。



### BMW MINI 専用

#### Alleggerita HLT アレジェリータ エイチエルティエー

Type: Monobloc  
Design: 9-Spoks  
Center Cap: White carbon fiber  
Standard Color: Matt Black & Ribbon  
Size: 17×7.0J  
Price: ¥56,000

### BMW MINI 専用

#### Ultraleggera ウルトラレジェーラ

Type: Monobloc  
Design: 6-pairs of spokes  
Center cap: red  
Color: Matt Silver  
Size: 17×7.0J  
Price: ¥55,000

O.Z. Racing特製 RIMステッカー3Pcs(レッド) 付属

エキサイティングな出会いがきっとある。MINI大田オープン!!

**MINI OTA**



**MINI Ota**

〒145-0065 東京都大田区東雪谷 2-4-3  
TEL 03-6894-3255 FAX 03-6894-3250  
http://www.ota.mini.jp

発売元

**株式会社 阿部商会** 〒101-0053 東京都千代田区神田美土代町3

製品についてのお問い合わせは  
阿部商会のフリーダイヤルへ。



**0800-100-4182**

格好いい人生は  
自分で作るものだと思う。

## 中谷良作さん

長い髪を後ろに束ねたワイルドな風貌。68才にしてハーレー・ダビッドソンを駆る中谷さんは、自らを「生涯現役宣言のオッチャン」と呼ぶ建築士。今までに携わった物件は5,000を超える。

「若い頃から、惚れたクルマはなんとしても手に入れる、という気概で人一倍働いてきたつもりです。3年前、憧れだったハーレーを手に入れました」

中谷さんは建築の仕事に、あるポリシーを持っている。「良い住宅を提供するには相手のライフスタイルや好みを知ることが大切。いきなり設計の話をするのではなく、徹底的に趣味について語り合う」というのだ。ハーレーに乗っていることは、会話のきっかけとして大いに役立っているという。

「月に1~2回、ハーレーに跨がって全国に美味しいものを食べに行くのが楽しみ。ハーレー乗りの友人が大勢でしたが、ミニオーナーにも通じる独特の感性がありますね。みんな非常に良いセンスを持っている。僕は、格好いい人生は自分で作るものだと思います。ミニもハーレーもセンスのかたまりのようなもの、若い人たちも、ぜひ一生楽しめる趣味を持ってほしいですね」

走り去る姿には自信と貫録が満ちあふれていた。



ミニ仲間の誘いで鈴鹿や富士などのサーキット走行を経験。その後、COOPERからCOOPER Sに乗り換えた。ユニークな建築理念はホームページにも、<http://www.nakatani.com>

## 佐藤理恵さん

佐藤さんとフラメンコの出会いは約7年前。友人の誘いで教室に通い始めたのがきっかけだった。

「人前で踊る機会は発表会程度。10人くらいのグループでステージに上がっていましたが、だんだん『私だけを見てほしい』と思うようになったんです」

大勢の中のひとりではなく、個人で表現したい。そんな思いから、現在はソロ活動を後押ししてくれるスタジオに所属し、セミプロのバイラオーラ（踊り手）として精力的にライブに出演している。

「ライブの醍醐味はお客様の反応ですね。「オレッ!! リエ!」などと掛け声があがると幸福感でいっぱいになります。フラメンコではカンテ（唄）、ギター、バイレ（踊り）の“三位一体”がとても重要。みんなの気持ちがびびたり合ったときに素晴らしい演目となるのですが、私は、さらにお客様を含めた“四位一体”となるよう、常に心がけています」

目が合った観客から視線を外さないように踊るのも、そうした考えがあるから。実に情熱的だ。

「技術や経験を積むため今はがむしゃらですが、いつかは何気ない手の動きだけで『すごい』と思わせられるようにになりたい。私にとってフラメンコは人生そのもの。一生続けるつもりです」



映画『ミニミニ大作戦』を観て個性的なミニに一目ぼれ。自らが営むフラメンコ用小物のオンラインショップやライブ情報はブログでチェックできる。<http://shop.plaza.rakuten.co.jp/luceros/>

できるだけ視線を外さないで踊るんです。





## 中平達也さん

登山中の中平さんは、気に入った場所を見つけると、ミニカーをザックから出してカメラを構える。

「ミニを手に入れたのと同時期に山歩きを始めました。新しいことにチャレンジしてみたかったです」

キャリア6年ながら、登った山は日本百名山に名を連ねる名峰だけでも30以上。そして、登山記録をインターネットで公開するうちに、山の風景とミニの組み合わせを思いついたそうだ。

「登った者だけが味わえる絶景に写し込んでみたかったです。本物は無理ですが、ミニカーなら背負って来られますから、自分流の表現方法です」

満面の笑顔でシャッターを切る中平さん、山とミニに対する興味と愛情は尽きないという。



写真は実際に乗っている本物のミニ。雄大な風景をバックにしたミニカーはホームページのトップ画像として見ることが出来る。  
<http://members2.jcom.home.ne.jp/mark.twain/>



ミニカーを背負って、山に登っているんです。

ミニが妻と僕を  
引き合わせてくれました。

小川敦宏さん・真由実さん

出会う以前から互いにミニを所有しており、オーナーズクラブで知り合い結婚に至った小川夫妻。

落ち着いた色を好む夫の敦宏さんとは対称的に、華やかな色が好きだという妻の真由実さん。ある日、出会った赤いミニに運命を感じたという。

「外国車は初めてだったので、家族、友人、叔母まで呼び出し、実車を前に相談しました。みんな『似合っているよ』と言ってくれたのがうれしかったです。メンテナンスは夫がしてくれています」

一方の敦宏さんは「日常の変化を期待して乗ったミニが妻と引き合わせてくれたんです」という。つまり、ふたりの幸せをクルマが運んでくれたのだ。そして現在、ミニは家族同様の存在となっている。



赤と黒の二台が存在感を放つ真新しい小川邸。新居を建てる際に提示した条件はたったひとつ「ミニが似合う家であること」。明るい色調の外壁とのコントラストが美しい。

# MY STYLE, MY REWARD.

自分にご褒美のススメ。

SCENE



ミニともぴったりマッチする。逃出も安心なのだ。

URL

[www.sleepypod.jp](http://www.sleepypod.jp)

SIZE/WEIGHT

D43cm×H33cm/2.5kg

VARIATION



旅行用キャリーバッグのハンドル部分に装着できる、ポストン型の〈sleepypod AIR〉。カラーは、ダークチョコレート(写真)のほか、ジェットブラック、オレンジドリーム、グレーシャーシルバー、ストロベリーレッド。



COLOR

PRICE

19,950円



ストロベリーレッド



スカイブルー



ジェットブラック



アークティックホワイト



ダークチョコレート

## うちのコとお出かけするためのペットキャリー。

### sleepypod standard

スリーピーポッド・スタンダード

お問い合わせ  
ラガーコーポレーション ☎048-858-2525

今や数多くの商品バリエーションがそろったペットキャリーだが、「コレだ!」という逸品にはなかなか出会えない。居心地の良さや安全性を優先すると、フォルムや色合いを妥協しなければならぬケースがあるからだ。逆もしかりで、人間の目を惹くデザインであっても、ペットの快適さを軽視してようなケースが見受けられる。こんなペットオーナーの悩ましい実情を解決するアイテムが日本に上陸した。〈sleepypod (スリーピーポッド)〉だ。

最大の特徴として挙げられるのは、モンゴルの伝統的な遊牧民住居、「ゲル」を彷彿させるドーム型フォルムだ。リラックスした姿勢を取るときに背を丸める犬や猫にとっては、間違いなく居心地の良い空間となるはず。トップにはメッシュの通気孔、ボトムには取り外し可能なフェイクファーのベッドが設けられており、長時間にわたりストレスなく過ごせるよう配慮されている。

また、サイドファスナーを開いて上半分を外せる

ので、普段はリビング用ベッドとして使い、移動時にはストラップを付けてキャリーバッグに変身、という使い方にも対応する。クルマで移動するときには、シートベルトを外周に回して固定するだけでいい。ペットを想定した6kgのぬいぐるみを入れ、時速40kmの速度で衝突実験を行った結果、ぬいぐるみは外に放り出されなかったという。万が一のトラブルにも安心なのだ。

一見すると、美しいデザインにばかり注視してしまいが、使い勝手といい機能といい、ペットオーナーの思いに応えたアイテムなのである。

〈sleepypod standard〉は6.8kgまでのペットに対応するが、ほかに5.5kgまでのペットを想定した小さめの〈sleepypod mini (18,900円)〉、8kgまでの〈sleepypod AIR (18,900円)〉という旅行用ポストン型モデルがラインアップされている。ペットと過ごす日々を、さらに充実させるためのアイテムとしてぜひお勧めしたい。

**Bodywork** : Super Resin Polish, Extra Gloss Protection, High Definition Wax, Bodywork Shampoo Conditioner, Ultra Deep Shine, Aqua Wax, Instant Show Shine, Paint Renovator, Intensive Tar Remover, Active Insect Remover, Metal Polish **Cabriolet** : Cabriolet Fabric Hood - Maintenance Kit **Engine** : Engine & Machine Cleaner **Vinyl** : Vinyl & Rubber Care **Window** : Car Glass Polish, Fast Glass, All Season - Quick Clear - Screenwash **Bumper** : Bumper Care, Bumper Black **Freshener** : Odour Eliminator, Autofresh **Wheel** : Custom Wheel Cleaner, Clean Wheels, Alloy Wheel Seal **Tyre** : Instant Tyre Dressing **Interior** : Interior Shampoo, Leather Cleaner, Leather Care Cream **Equipment** : Perfect Polishing Cloth, Aqua-Dry, Hi-Tech Flexi Water Blade, Hi-Tech Finishing Cloth, Hi-Tech Cleaning Hand Pad, Hi-Tech Wheel Brush

エンジンルームからレザーまで。モーターショーの輝きを、あなたのMINIに。

[www.autoglym.co.jp](http://www.autoglym.co.jp)



# AUTO GLYM



**AUTOGLYM**

世界中のエンターが愛用する英国製カーケア用品

Premium Car Care Japan K.K.

横浜市都筑区東山田4-34-12 TEL:045-595-0024

ホームページにアクセス! <http://bond-mini.jp/>  

## 日本に入っていない 輸入パーツを充実させたい。



## 服部 学さん

“bond MINI (ボンド ミニ)”の通称で知られる『ボンドガレージ』は、古くからミニオーナーに愛されてきたカーショップだ。そして現在、店長を務めるのが服部学さんである。

「10代の頃から乗り物が好きで、クルマはシボレー・カブリス、VWベント、BMW3シリーズ、BMW5シリーズなどの外国車を乗り継いできました。ビッグスクーターに乗っていたこともありますね」

そんな服部さんが初めてニューミニに乗ったのは、日本への上陸直後、系列店に届いたデモカーだった。「見た目と違い、『速いな』『中が広いな』と感じましたね。本当、しっかりしたクルマだと思いました。僕自身、ミニに乗っていた時期もあるんですよ」

数多くのクルマの特徴を知り、服部さんはミニを「スタイリングにもこだわられるし、走行性能にもこだわられるクルマだ」と確信したという。

「店長になってからまだ2年ですが、お客様の細かい要望に応える店のスタンスは変えていません。ただ、今後は日本に入っていない輸入パーツや小物を充実させていきたいと思っています」

オリジナルの魅力を崩さずオーナーの思いを反映させてくれる、信頼できるカーショップなのだ。



2階のフロアにはバンパーなどの大物パーツをディスプレイ。また、数多くのクルマ専門誌が置かれており、椅子やソファにかけながら目を通すことができる。1階は小物パーツ類が中心となっている。

### ボンドガレージ

埼玉県さいたま市南区白幡4-23-1

☎048-836-1771

🕒10:00~20:00 🌧️水曜



1階のガレージ。30年以上前から続く老舗のカーショップとして地元では知られている。



2階に置かれたシート。実際に座って素材感やフィリングを確かめることができる。



眼鏡ケースやマグライトケースなどをそろえたオリジナルのレザー小物と、キーホルダー。



オリジナル加工のステアリング。左2点はカーボン製で右は木目仕上げ、各68,250円。



日本に初上陸したばかりのサスペンション、〈ザックス RS-1〉はセットで329,700円。



オリジナルのアルミホイールのひとつ、〈RH AQマキシライド〉の別注カラー。52,500円

ホームページにアクセス! <http://www.littlecars.jp/> リトルカーズ 検索



## 田崎拓也さん

3月に豊洲にオープンした『ships リトルカーズ』は、1階にミニを専門扱うショールームとガレージ、2階にセレクトショップ『SHIPS』やショップオリジナルのファッションアイテム類を販売するスペースが置かれている。さらに、ダイニングカフェとして『リトルカーズ カフェ』も併設。このダイニングカフェの料理長が、田崎拓也さんだ。

「カフェを併設したカーショップは増えていますが、単独の飲食店として成立するところは、まだ少ないと思うんです。この店ではクルマありきだけでなく、美味しい飲み物や食べ物ありきで、カーライフの楽しさを伝えていきたいと考えているんですよ」

田崎さんの言葉を裏付けるように、カフェのメニューは豊富だ。しかも、ドライバー以外の客を想定してアルコール類まで扱っている。

「もともと僕は、オートバイやクルマで遠出して、現地で見つけた雰囲気の良い店で過ごすのが好きなんです。一見、無駄な遊び方が、実はぜいたくで楽しい。だから、いずれはこの店を、全国のミニ乗りが訪れてみたいと思うような場所にしたいんです」

クロスカルチャーとしてカーライフを提案する、新しいタイプのスポットといえそうだ。

全国のミニ乗りが訪れたいと思うようなカフェにしたい。



歩道に面したガラス越しにミニが見える、1階のショールーム。建物の周囲には緑が巡らされ、都会の中のおアシスといったイメージを放っている。右手奥に見えるのがガレージスペースである。

### ships リトルカーズ

東京都江東区東雲1-6-8

☎ 03-5548-0031

🕒 11:00~L.O.22:00 (カフェ)

11:00~20:00 (ショップ) 🌧 水曜



イギリスのパブを彷彿する、レンガ壁が印象的な2階のカフェ。テーブル席は全部で7つ。



ファッションアイテムのラインアップは、日本有数といえる。キッズ用アイテムも多い。



フィッシュ&チップス(920円)のほか、フードメニューは30種類以上を用意している。



オリジナルのキャップとレザー製キーホルダー。豊富なカラーバリエーションをそえる。



オリジナルのノンアルコールカクテル、ジョーン・クーバー(右)とミニクラブ(左)。



1階のガレージスペース。メンテナンスやカスタマイズの対応は約10年の実績を持つ。



©2002 UNIVERSAL STUDIOS. ALL RIGHTS RESERVED.

## ミニの階段落ちあります!

スパイ・アクション3部作として大ヒットした「ボーン」シリーズ。その1作目『ボーン・アイデンティティー』(ダグ・リーマン監督)で、ミニは主人公に負けず劣らずのアクションシーンを担っている。物語は、高い戦闘能力を持つ自分が何者なのかを探る記憶喪失の男ジェイソン・ボーン(マット・デイモン)が、彼の命を狙う謎の組織に追い回されるというもの。偶然

知り合った女性マリー(フランカ・ポテンテ)を巻き込み、敵の追撃をかわしながら組織の正体にも迫る。パリの市街地を舞台にしたカーチェイスのシーンで、ミニは車幅ギリギリの裏道にもぐりこみ、白バイをかわしながら疾走。見事な階段落ちまで披露する。対向車線や歩道に乗り上げノストッブで激走する勇姿をご覧ください! 渡辺美帆

## ボーン・アイデンティティー スペシャル・エディション

- 発売元: ジェネオン・ユニバーサル・エンターテイメント
- 価格: 1,800円(税込)



DVD  
VIDEO



映画大好き  
フリーマガジン  
[シネマ パフプラス]  
毎月第一土曜日発行  
http://the-buff.com/

## スリーピーポッド・スタンダード

10Pで紹介した「スリーピーポッド・スタンダード(19,950円)」のストロベリーレッドとスカイブルーを、それぞれ1名様に。ストロベリーレッドは撮影に使用しています。ご了承ください。



2名様

■提供: ラガーコーポレーション <http://www.sleepypod.jp/>

## PRESENT

### 応募方法

●ご希望のプレゼント名と色●お名前●性別●年齢●職業●郵便番号●ご住所●電話番号●メールアドレス●本誌を手に入れた場所●面白かった記事●面白くなかった記事●ご感想、以上をもなく記入のうえ、ハガキまたはホームページから応募ください。 <http://the-buff.com/>

### ハガキの応募宛先

〒104-0061  
東京都中央区銀座3-8-4 新聞会館53号  
有限会社ザッツ  
[MINI Buff+] 02号プレゼント係

### 応募締め切り

2010年7月1日(木) 必着

※賞品の発送をもって発表にかさせていただきます。  
※ご応募頂いた個人情報にはプレゼント発送の目的のみで使用させていただきます。また、個人を特定できない形でマーケティングとして使用させていただく場合があります。



3名様

## シップス リトルカーズ オリジナルTシャツ

グレー(Sサイズ)、ホワイト(Mサイズ)、ブラック(Sサイズ)のオリジナルTシャツ(各3,675円)をそれぞれ1名様に。

■提供: シップス リトルカーズ <http://www.littlecars.jp/>

## シップス リトルカーズ オリジナルキャップ

グリーン、ホワイト、ベージュのオリジナルキャップ(各3,150円)をそれぞれ1名様に。すべてフリーサイズ。

■提供: シップス リトルカーズ <http://www.littlecars.jp/>



3名様



## [ニッポンのMINI分布図プロジェクト]、始めました!

日本地図をミニの情報で埋めていく、ネット上の参加型プロジェクトです。掲載するのは、ミニオーナー、ミニオーナーズクラブ、ミニ関連のカーショップなど。ニッポンのミニシーンの“今”を作りましょう。 ※詳しくはホームページ、<http://the-buff.com/mini/>をご覧ください。

- ミニオーナー: 愛車の写真と名前(ハンドル名可)だけで登録できます。
- ミニオーナーズクラブ: [mini@team-zatz.com](mailto:mini@team-zatz.com)までメールでお申し込みください。
- ミニ関連カーショップ: 株式会社アルゴノート(☎03-3404-5626)へお問い合わせください。担当/佐々木

## MINI OWNERS FILE.

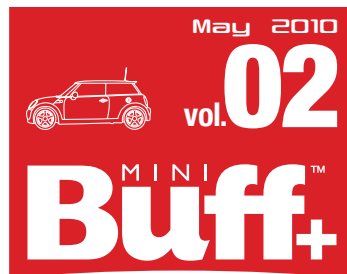
取材ご希望の方はホームページの  
応募フォームからお申し込みください。 <http://the-buff.com/>

- お名前(フリガナ) ●性別 ●年齢 ●職業 ●郵便番号 ●ご住所 ●電話番号 ●メールアドレス ●自己アピール
- ご本人のデジタル写真(はっきり顔がわかるもの) ●お乗りのミニのデジタル写真(車種や色が判別できるもの) ●本誌のご感想

※選考は[ミニ パフプラス]編集部による独自の基準で行われます。選考結果などはお答えできませんので予めご了承ください。  
※お乗りのミニのドレスアップやチューニングなどは選考の対象になりません。ノーマル車の方も歓迎です。  
※採用された方には直接ご連絡し、合意を得たうえで取材・撮影に伺います。なお謝礼などはございませんので予めご了承ください。

MINI SHOP & WORKS FILE. 掲載お問い合わせは… ☎03-3404-5626 (広告担当/株式会社アルゴノート)

[ミニ パフプラス]の配布にご協力くださるショップ、飲食店、レジャー施設などを募集しています。  
[ミニ パフプラス]に関するお問合せは●有限会社ザッツ[ミニ パフプラス編集部]●TEL 03-3538-3561 ●Eメール [mini@team-zatz.com](mailto:mini@team-zatz.com)



## MINI Buff+ Staff

Organizer: Atsuko Suzuki  
Director: Hideo "galy" Isaka  
Chief Editor: Yuji "Carlos" Iwasaki  
Editor: Miho "Susie" Watanabe  
Art Director: Masahiro "Macky" Kawana  
Designer: Hidenobu "Jimmy" Noguchi  
Shinya Sasaki  
Coordinator: Kei Kuratani  
Ken "nkenke" Sugimoto  
Yuichiro Maeda (Peco)

General Producer: Hideo Nishimura  
Head Coach: Makoto Yumenari

発行: パフ+パブリッシャーズ(Peco Company inc.)  
〒106-0032 東京都港区六本木3-13-12エルサビル3F  
TEL:03-3405-1622 FAX:03-3405-2949

編集: 有限会社 ザッツ  
〒104-0061 東京都中央区銀座3-8-4 新聞会館53号  
TEL:03-3538-3561 FAX:03-3538-3560

広告: 株式会社 アルゴノート  
〒107-0061 東京都港区北青山2-9-8-301  
TEL:03-3404-5626 FAX:03-3408-7080

配布: パフ+パブリッシャーズ  
印刷: Peco Factory  
総合プロデュース: WEVCO Produce Company  
総合コーチング: 夢成塾

表紙モデル: 大田よしの  
ロケ地: 沖縄県南城市

Buff+ ホームページ  
各種お問合せやプレゼントの応募ができます。  
<http://the-buff.com/>

Buff+ 広告掲載のお願い  
Buff+への広告掲載を随時受付しております。  
※本誌掲載の記事・写真・イラストの無断転載を禁じます。

# Amazing! MINI E Race.

# Buff's Choice!

## 100% electric power zero-emission

世界的にエコカーへの興味が高まっているなか、ドイツのデュルブルクリンクからホットなニュースが飛び込んできた。2008年11月に公開された電気自動車「MINI E」をレース仕様でモディファイした「MINI E Race」のタイムアタックが行われたのだ。

搭載されているのは最高出力204馬力の電気モーター。軽量化されたボディのほか、サスペンションやタイヤ、ブレーキなどが変更されており、標準仕様車に対して約200kgほど軽くなっている。

気になる結果だが、最高速度187km/hを記録し、1周20.8kmの難コースを9分51秒45でを周回。環境と性能の両立がまた一歩前進した。



デュルブルクリンクは世界一タフなコースとして知られ、自動車メーカーがテストを行う場所としても有名。

ステアリングを握ったのは元DTM(ドイツツーリングカー選手権)ドライバーのトーマス・イエガー選手。

電気モーターの特長である強力な発生トルクやその静粛性など、未体験のドライブに期待が膨らむ。

0-100km/h加速、最高出力、最大トルクは標準仕様車と共通だが、最高速度は30km/h以上の差がある。

## MINI正規ディーラーリスト

※2010年5月1日現在 ※MINI正規ディーラーおよびMINI NEXT.についての詳細はMINI公式サイトにてご確認ください [www.mini.jp](http://www.mini.jp)

県名	店名	住所	電話	県名	店名	住所	電話	県名	店名	住所	電話
北海道	MINI札幌	札幌市白石区本通2丁目南5-17	TEL 011-860-3200	MINI八王子	八王子市左入町787	TEL 042-692-3298	大阪府	MINI大阪中央	大阪府大阪市中央区谷町2-3-12	TEL 06-6941-3211	
	MINI函館	函館市西樫楼町838-6	TEL 0138-49-1032	MINI府中	府中市渡辺町4-22-20	TEL 042-354-3298		MINI箕面	箕面市白鳥1-2-19	TEL 072-726-3298	
	MINI釧路	釧路市南大通4-15-6	TEL 0154-52-5431	MINI東名横浜	町田市小川1822-1	TEL 042-788-5032		MINI守口門真	門真市殿内町9-4	TEL 06-6903-2232	
青森県	MINI青森	八戸市沼館1-5-1	TEL 0178-20-0782	MINI西東京	西東京市富士町3-4-22	TEL 042-450-5690		MINI香里	寝屋川市松屋町18-6	TEL 072-802-3298	
岩手県	MINI仙台	盛岡市青山4-46-18	TEL 019-641-8689	MINI東京都筑	横浜市都筑区北山田11-10	TEL 045-590-5032		MINI東大坂	大坂市本庄1-2-7	TEL 06-6618-3932	
宮城県	MINI仙台	仙台市泉区山の寺2-1-13	TEL 022-772-3232	MINI横浜港北	横浜市都筑区東方町288-1	TEL 045-472-3203		MINI堺	堺市北区中百舌島町2-323-1	TEL 072-240-3132	
	MINI青葉	仙台市若林区遠見塚東4-3	TEL 022-285-9802	MINI横浜磯子	横浜市磯子区東町14	TEL 045-754-5532	兵庫県	MINI三宮	神戸市中央区雲井通4-2-2	TEL 078-222-3298	
秋田県	MINI秋田	秋田市最良道東3-6-57	TEL 018-880-4132	MINI厚木	厚木市岡田3032-1	TEL 046-226-1732		MINI神井東瀬	神戸市東灘区住吉東町5-1-1	TEL 078-856-9999	
山形県	MINI山形	山形市東青田1-8-64	TEL 023-624-3121	MINI横浜戸塚	横浜市戸塚区汲沢町1209-1	TEL 045-860-6632		MINI宝塚	宝塚市向月町3-2-3	TEL 0787-85-3298	
福島県	MINI山形	郡山市西宮2-5-19	TEL 024-924-3298	MINI新潟	新潟市中央区出来島2-14-19	TEL 025-285-3298		MINI姫路	姫路市飾区椿丁1919	TEL 079-235-3298	
	茨城県	MINIつくば	つくば市東新井37-3	TEL 029-860-3298	MINI新潟	新潟市中央区出来島2-14-19	TEL 025-285-3298	奈良県	MINI奈良	大和郡山形市上三橋町146-1	TEL 0743-54-3298
	MINI水戸	ひたちなか市田産999-60	TEL 029-354-1532	富山県	MINI富山	富山市崎山14-1	TEL 076-422-0081	和歌山県	MINI和歌山	和歌山市平手1-4-34	TEL 073-402-2080
栃木県	MINI宇都宮	宇都宮市平町4066	TEL 028-613-5532	山口県	MINI山口	石川郡野々町市町34街区1番	TEL 076-248-5532	鳥取県	MINI鳥取	米子市道突町4-9-71	TEL 0859-38-3211
群馬県	MINI高崎	高崎市大八木町3000-19	TEL 027-360-3232	福井県	MINI福井	福井市二の宮4-44-1	TEL 0776-27-5532	岡山県	MINI岡山	岡山市平野566-1	TEL 086-292-3232
	MINI伊勢崎	伊勢崎市宮子町3479-10	TEL 0270-20-6632	MINI甲府	甲府市徳行4-14-13	TEL 055-236-3232		MINI倉敷	倉敷市新田2902-4	TEL 086-422-9832	
埼玉県	MINI浦和	蕨市錦町2-1-37	TEL 048-442-2532	長野県	MINI長野	長野市稲葉2603-1	TEL 026-224-3298	広島県	MINI広島	福山市市西坂町120-1	TEL 084-952-5032
	MINIさいたま	さいたま市緑区大岡木1-1	TEL 048-712-3298	MINI松本	松本市南松本2-5-1	TEL 0263-24-3298		MINI福山	広島市佐伯区善通寺2丁目7-42	TEL 082-532-8532	
	MINI川越	川越市大仙堂390-1	TEL 049-223-3932	岐阜県	MINI岐阜	岐阜市金鐘町10-26	TEL 058-249-5532	山口県	MINI山口	下松市望町4-12-3	TEL 0833-44-0032
	MINI所沢	所沢市北中2-183-1	TEL 04-2920-3298	静岡県	MINI静岡	沼津市向一色17-3	TEL 055-923-5932		MINI山口	山口市小郡下郷75-1	TEL 083-974-0032
	MINI熊谷	熊谷市南島1155-1	TEL 048-520-3298	MINI静岡	静岡市葵区古庄1-3-2	TEL 054-655-1932	徳島県	MINI徳島	徳島市中前川町5-1-1	TEL 088-624-3211	
千葉県	MINI千葉	千葉市中央区東広5-10-7	TEL 043-305-1232	MINI浜松	浜松市東区宮竹町249-1	TEL 053-411-5532	香川県	MINI高松	高松市香西南町621-8	TEL 087-882-9800	
	MINI松戸	松戸市胡蝶台362-13	TEL 047-312-3232	MINI豊川	豊川市光陽町45	TEL 053-84-3232	愛媛県	MINI愛媛	松山市小坂4-1-19	TEL 089-945-3232	
	MINI市川	市川市南水1-2-3	TEL 047-327-1117	MINI岡崎	岡崎市上六名4丁目1番地1	TEL 0564-57-0032	高知県	MINI高知	高知市高木9-16	TEL 088-880-3236	
	MINI大田	船橋市市場4-20-8	TEL 047-421-0320	MINI中村	名古屋市中区松原1丁目12-4	TEL 052-454-0032	福岡県	MINI小倉	北九州市小倉北区木町1-7-10	TEL 093-571-4132	
	MINI柏	柏市弥生町8-26	TEL 04-7168-3232	MINI名古屋中	名古屋市中区松原1丁目2-7	TEL 052-339-3255		MINI福岡西	福岡市早良区飯倉3-20-38	TEL 092-847-7612	
東京都	MINI六本木	港区六本木6-12-3六本木ヒルズ	TEL 03-5411-2874	MINI名古屋守山	名古屋守山区小幡千代田15-9	TEL 052-796-7333		MINI久留米	久留米市御井旗町110-7	TEL 0942-44-5788	
	MINI品川	六本木ヒルズ各塔通り	TEL 03-5411-2874	MINI天白	名古屋市天白区一ツ山11-6-5	TEL 052-800-3241	佐賀県	MINI佐賀	佐賀市兵庫南4-2-28	TEL 0952-22-2283	
	MINI品川	港区三田3-12-14 エッテン三田ビル	TEL 03-6436-0432	MINI名古屋名東	愛知県長久手町東郷107番地	TEL 0561-67-7700	長崎県	MINI長崎	長崎市多良見町町915-1	TEL 0957-43-4144	
	MINI足立	足立区大谷田4-1-25	TEL 03-5697-0032	MINI一宮	一宮市大広2-28-6	TEL 0586-45-5532		熊本県	MINI熊本	熊本市近島6-22-70	TEL 096-323-5532
	MINI足東	江東区亀戸7-41-7	TEL 03-3638-0032	三重県	MINI四日市	四日市市茂福町1-8	TEL 059-361-3298	大分県	MINI大分	大分市下庄3260-31	TEL 097-568-3217
	MINI大田	東京都大田区東雪谷2-4-3	TEL 03-6894-3255	MINI津	津市南高屋小森町2881-1	TEL 059-238-3298		宮崎県	宮崎市芳土604	TEL 0985-37-2500	
	MINI世田谷	世田谷区瀬田3-5-4	TEL 03-5717-3332	滋賀県	MINI滋賀	栗東市上475-2	TEL 077-551-3217	鹿児島県	MINI鹿児島	鹿児島市宇宿2-19-3	TEL 099-257-3800
	MINI新宿	新宿区西新宿6-14-1	TEL 03-5909-8632	京都府	MINI京都東	京都市左京区岩倉東五丁目6	TEL 075-791-3232	沖縄県	MINI沖縄	浦添市港川12-1-1	TEL 098-871-3232

# LITTLE CARS SHIPS



1964 Austin Mini  
engine - In-line 4 cylinder  
valvetrain - Overhead Valve  
displacement - 1098 cc  
bore : 57.0 mm  
stroke : 66.0 mm  
compression : 10.0 : 1  
power : 55.0 bhp @ 5000 rpm  
torque : 82.0 lb-ft @ 4000 rpm  
drive wheels - Front Engine / FWD  
body / frame Unit Steel  
front brakes - Solid Disc, Power Assist  
rear brakes - Drum, Power Assist  
steering - Rack & Pinion  
weight : 1250 lb  
wheelbase : 95.0 in  
front track : 52.5 in  
rear track : 46.9 in  
length : 123.0 in  
width : 55.5 in  
ground clearance : 5.9 in  
speed Manual : 100 mph (161 km/h)  
speed Automatic : 100 mph (161 km/h)

SHIPS LITTLE CARS

tel.03-5548-0032 1-6-8, Shinonome, Koto-ku, Tokyo  
<http://www.littlecars.jp>



LITTLE CARS CAFE